

第三十回柳川川柳WEB学校報告書

会員…伊藤・井口・魚森・太田・久米田・小谷・後藤・妹尾・高谷・南部・
松田・横田・若槻／菅田・辻川・吉原く十六名

「第三十回柳川川柳学校」も残念ながら引き続き「WEB学校」となりました。会員十六名のうち十五名から自由句と課題句（課題く菓）計三十句の投句及び人気投票がありました。その結果各賞が次の通り決定いたしました。

校長賞く自由句⑩ 魚森さん

校長賞選定のコメント（菅田校長）「人情のあやを巧みにとらえている。チャンスに恵まれなかった読み人の句だろうか。それとも指輪をはめてもらったときめきはすっかり色あせた人のものだろうか。」

優秀作品賞く自由句⑥ 伊藤さん

優秀作品賞く自由句⑪ 魚森さん

優秀作品賞く課題句⑤ 横田さん

最優秀作品賞く課題句⑦ 妹尾さん

妹尾さん受賞コメント

「皆さんそれぞれ味があり、うまいなあ」と感心しながら選句しましたが、わが句が最優秀賞と知らされてびっくりー満々88歳に思わぬお祝いをいただいたと喜んでおります。83歳くらいまでは正露丸とノーシンがあればすべて事足りていましたが、今や私が8種類、妻が6種類の菓を毎日服用しています。「菓同志が喧嘩するのではないか？」と心配しながらの朝昼晩ですが私が言わなければ妻はいつも飲むのを忘れています。そして私自身も時々。

詳細は後述の通りです。お楽しみいただければ幸いです。

現在のところ新型コロナウイルス感染拡大収束の見通しもつきません。次回「第三十一回柳川川柳学校」の開催等については現在調整中です。決まり次第、一斉メールでご連絡いたします。



自由句

- ① 泣き止まぬ孫より困る新型コロナ（高谷 昇）
- ② 巨星去りされど団塊星光る（辻川登貴子）
- ③ もういいか三途の川が待っている（松田通男）
- ④ 救急車呼べばうわさはもうコロナ（菅田一郎）
- ⑤ クリステルファーストレデイの道遙か（横田真理子）
- ⑥ “三密”はどんな味かと孫が問う（伊藤嘉之）〈優秀作品〉
- ⑦ よろめいたマスク美人の流し目に（妹尾信秀）
- ⑧ アルコール消毒進み依存症（吉原司郎）
- ⑨ 定年後社長の椅子に妻座る（後藤啓子）
- ⑩ コロナ禍をばっさり切って山鳥毛（若槻匡志）
- ⑪ 同窓会そつと目をやる薬指（魚森洋史）〈優秀作品・校長賞〉
- ⑫ 笑えない牛乳のどに詰まるとき（太田富士雄）
- ⑬ 菅のマスク配ることが無いように（南部年克）
- ⑭ 井戸水も私も涸れたこの暑さ（久米田真志）
- ⑮ マスク美人鼻から上で勝負する（井口三貴子）

課題句（薬）

- ① 便秘薬まとめて飲んで大騒動（高谷 昇）
- ② 馬鹿なりにツケてダメなら飲んでみる（辻川登貴子）
- ③ さあ飲もうまずは一服クスリから（松田通男）
- ④ 萎びても芍薬牡丹百合の花（菅田一郎）
- ⑤ 再春の薬をそっとネット買い（横田真理子）　　～優秀作品
- ⑥ 薬なら売るほどあるが金はない！（伊藤嘉之）
- ⑦ 朝昼晩くすりくすりの老い二人（妹尾信秀）　　～最優秀作品
- ⑧ オブラート包まずに呑む世の苦み（吉原司郎）
- ⑨ フルコース締めは皆さんお薬で（後藤啓子）
- ⑩ ジェネリック懐助け身を助け（若槻匡志）
- ⑪ 手に余る薬の量についてクスリ（魚森洋史）
- ⑫ ちさい字で個人差ありと書いてある（太田富士雄）
- ⑬ 薬剤師薬を飲まない訳がある（南部年克）
- ⑭ 薬屋へ買いに行くのはいつも酒（久米田真志）
- ⑮ 昨日今日クスリ飲み忘れ救急車（井口三貴子）

（完）